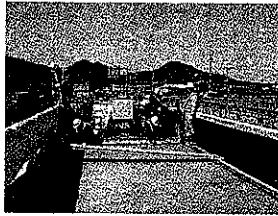


中小橋の増厚に最適

スマートフィニッシュ



スマートフィニッシュ

NIPPOが開発したとしたコンクリートフィニッシュが実績を伸ばしている。従来のコンクリートフィニッシュ装置のうち、締め装置のみが自走するイメージ。

約1.5倍幅(延長も1.5倍)のユニットを繋げて運用する機構。適用標準は3

・3.5倍、4.7倍幅だが、最小で2.75倍、最大で5.5倍の幅員でも施工実績があり、汎用性は高い。

外部電源による電動式のため、発生音は締め時バイブレーター音しかないため、従来比10dB以上騒音を抑制できる。コンパクト化したことから重量は800kgに抑えられ、4トンクレーン付トラックでの積み降ろ

しを可能にした。従来機は50トンクレーンが必要でコスト高に加え、2車線規制が必要だったが「スマートフィニッシュ」はコストも削減でき、規制も1車線で済む。

平成20年秋の初施工以来、16件の実績を有しており、今後も中小橋や夜間での施工、近隣居住地域を対象に適用を働きかけていく。

橋梁新聞

平成22年5月21日掲載